

# 令和4年度 伊達市行政経営方針

- 人口減少・少子高齢化、新型コロナウイルス感染症に伴い生ずる課題や新しい時代の流れ・社会情勢の変化に対応し、様々な課題を複合的に捉えて解決し続けるためには、持続可能な行政経営のための基盤づくりは喫緊の課題である。
- このような状況下において、令和4年度の行政経営方針は、令和3年度に引き続き「**求められる施策の推進**」と「**持続可能な行政経営**」の2つを柱とする。
- 1つ目の柱である「**求められる施策の推進**」については、①新しい時代の流れ・社会情勢の変化に対応した事業及び②第2次総合計画の重点課題の解決や第2期伊達な地域創生戦略の目標を達成する事業を令和4年度重点事務事業とし推進していく。
- 2つ目の柱である「**持続可能な行政経営**」については、**前例踏襲ではなく、新しい時代に柔軟に対応**し永続的な自治体経営を維持するため、本市全体で3つの行財政改革に継続して取り組んでいく。

## 【求められる施策の推進】

「伊達市第2次総合計画」の重点課題

「第2期伊達な地域創生戦略」の基本目標

### 【新しい時代の流れ・社会情勢の変化】

- 注目される地方
- ICT等の急速な普及・活用による新たな働き方
- 大規模商業施設等と連携した地域振興
- 豊富な資源を活用した持続可能な農林業
- 持続可能な社会の共創

事務事業

- I 新しい時代の流れ・社会情勢の変化に対応した事業
- II 重点課題の解決・戦略目標の達成に寄与する事業

重視する分野  
しごと、子育て、健幸、安全・安心

重点事務事業

## 【持続可能な行政経営】～前例踏襲ではなく、新しい時代に柔軟に対応～

### 職員意識・組織風土の更なる改革

- ①組織規模の適正化
- ②人材の育成
- ③業務改善活動

### 健全な財政運営の推進

- ①事務事業の見直し
- ②公社等の見直し
- ③歳出規模の縮減
- ④公共施設等の適正化
- ⑤施設使用料の標準化
- ⑥債権管理の強化

### 変化する社会への対応

- ①DX推進
- ②広域的市町村連携